

家庭ごみ・資源物の出し方

ごみ・資源物は、収集当日に出してください。
また、朝8時までに出してください。

種類	出し方	出せるもの	出す時のルール
燃えるごみ	指定袋 白 (大) 300円/袋 (中) 250円/袋 (小) 200円/袋	・生ごみ・貝殻・紙おむつ・綿製品 ・木製品・発砲スチロール・紙ごみ ・革製品・プラスチック類・カイロ	○生ごみは、水をよく切る。 ○木・草・花は泥を落とす。 ○竹串など先のとがったものは紙に包む。 ○新聞・ダンボール・雑誌類・古着は「資源物」へ。
燃えないごみ	指定袋 黄色 400円/袋	・小型家電類・電球類・LED照明 ・ガラス製品・一斗缶・陶器類 ・スプレー缶・油ビン・油の缶・かさ	○割れたガラスや包丁・カミソリなど危険なものは、紙に包む。 ○空カン・空ビンなどの資源物を混入しない。 ○スプレー缶は使いきり、必ず穴をあけてガス抜きしてから捨てること。
空カン	指定袋 ピンク 300円/袋	・飲料缶 ・缶詰缶 ・菓子缶 ・ミルク缶	○残留物を取り除き、中をすすぐ。 ○一斗缶・スプレー缶・塗料缶・油がついた缶は、中身を空にして「燃えないごみ」で出す。
空ビン	指定袋 オレンジ (大) 400円/袋 (小) 100円/袋	・飲料ビン ・化粧品容器のビン ・われたビン ・薬ビン	○残留物を取り除き、中をすすぐ。 ○フタやラベルは取り除く。 ○割れたビンは紙に包んで出す。 ○油が入ったビンは、中身を空にして「燃えないごみ」で出す。
資源物	指定袋 透明 200円/袋	・ペットボトルマークがあるもの ・飲料用・調味料用ペットボトル	○残留物を取り除き、中をすすぐ。 ○ラベルやキャップは、はずす。 ○油が入ったものは、中身を空にして「燃えないごみ」で出す。 ○PETの表示がないものは「燃えないごみ」で出す。
資源物	新聞・チラシ ダンボール	○新聞・ダンボール・雑誌類・古着に分け、それぞれ適量を丈夫なひもで十字に縛って出す。 ○雑誌類は、本・ノート・カタログ・パンフレット・チラシ類・紙袋・包装紙・名刺・ハガキ・封筒・靴箱・菓子・贈答品等の紙箱・ポスター類・プリント用紙等の紙類を含む。 ○紙類は雑誌に挟み、丈夫なひもで十字に縛る。または、紙袋にまとめた状態で出す。 ○ビニール袋にまとめない。 (ビニール類は紙のリサイクル行程に混ざると機械の故障につながる。) ○ダンボール・雑誌類に付いた、ビニール類・プラスチック類・金属類は取り除く。(ホチキスはそのままよい。) ○雨天時の古着は、透明な袋に入れる。(指定なし) ○布団・毛布・座布団・カーテン・カッパ・綿入りの服は、リサイクル対象外。「燃えるごみ」または「粗大ごみ」で出す。	○粗大ごみシールは、1品目に1枚貼り付けてください。 (ただし、スプリングマットは1品目に2枚必要となります。)

粗大ごみ (指定袋に入らないごみ)

指定シール貼付 粗大ごみシール 1枚500円

※指定袋の販売店でお求めください。

※テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機については、町で収集ができません。購入した家電小売店にお問い合わせください。

粗大ごみの出し方

- 収集日の1か月前から5日前までに、基山公栄社に申し込んでください。
- 指定袋に入らない大きなごみは、すべて粗大ごみとなります。
- 収集日の朝8時まで自宅屋外(敷地内)に出しておきましょう。
- 粗大ごみは、おおむね40kgを1品目とします。
- 粗大ごみシールは、1品目に1枚貼り付けてください。
- 布団、毛布等の同じ種類の粗大ごみを複数枚排出する場合は、容積が1㎡、重量40kg以内の範囲で梱包したものが1品目となります。
- 粗大ごみシールの申込者記入欄には必ず住所・氏名を記入してください。
- 指定袋に入らない剪定枝を排出する場合は、長さ1.5m以内の、直径10cm以内に切ってから出すようにしましょう。

粗大ごみ収集日

収集地区	収集日
1区・2区・4区・6区	第1水曜日
5区・7区・8区・10区・13区	第2水曜日
3区・9区・11区・12区	第3水曜日
14区・15区・16区・17区	第4水曜日

各区公民館・資源物回収ステーション(役場西側)で回収しているもの

電池	乾電池 ボタン電池	○燃えないごみに出さない。 ○外装のビニール袋等を外して、本体だけを出す。 ○ビニール袋で持ち込む場合は、ビニール袋から本体のみを出して箱に入れること。 ○充電式電池は、役場または資源物回収ステーションでのみ回収。
食品用トレイ	ラップ類、セロハンテープなどの異物を取り除く。 ○洗って乾かして清潔な状態で出す。 ○色付トレイもリサイクル対象。	[出せないもの] ○カップ面・納豆・おでん等、容器のフチに糊がついている容器。 ○卵パック・弁当等のプラスチック容器
紙パック	○牛乳・飲料等の紙パックは、洗う・開く・乾かして清潔な状態で出す。 ○プラスチック製の注ぎ口は、必ずプラスチック部分を取り除く。	[出せないもの] ○酒・豆乳等の紙パックの内側にアルミはく等の加工されているもの。 →「燃えるごみ」で出す。

資源物回収ステーション(役場西側)で回収しているもの

天ぷら油	○河川の水質汚濁防止のため、役場で回収を行い、再利用を行う。 ○ペットボトルなどのプラ容器に入れ、漏れないようにしっかりとフタをして出す。
蛍光管	○「割れていないもの」を回収。 ○割れたものは、紙に包んで「燃えないごみ」で出す。 ○電球・LEDは「燃えないごみ」で出す。
インクカートリッジ	○対象品目は、ブラザー、キャノン、デル、エプソン、日本HPの家庭用「純正」製品。 ○「互換」と表記は、「燃えないごみ」で出す。 ○トナーカートリッジは「燃えないごみ」で出す。
硬質プラスチック	○硬い素材のプラスチックで、力を加えるとバキッと割れるもの。 ○金属部分は取り除く。 ○汚れがひどいものは、「燃えるごみ」で出す。
ペットボトルキャップ	○洗って清潔な状態で出す。

町で収集できないごみ

品目	処理方法
事業所から出るごみ	●収集・運搬許可業者へ依頼をしてください。(有料)
引っ越し等で家庭から出る多量のごみ	●クリーンヒル宝満へ自分で搬入するようお願いいたします。(有料)
テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機・バイク・バッテリー・ピアノ・農機具・農業用ビニール・廃油・自動車部品・消火器・土砂類・瓦・レンガ・ブロック・建築廃材・焼却灰・爆発物・産業廃棄物・有害な薬品・ガスボンベ	●専門の業者が購入した店舗等に引き取りを依頼してください。 ※有料の場合もあります。 ●家庭から出たバッテリーは、クリーンヒル宝満へ自分で搬入することができます。(有料)
パソコン	●リネットジャパンリサイクル(株)に電話またはインターネットから宅配回収を申し込んでください。 ☎0570-085-800 http://www.renet.jp ●製品のメーカーまたはパソコン3R推進協議会にお問い合わせください。 ☎03-5282-7685

資源物回収ステーション

※事務所・店舗・飲食店等から出る「事業活動ごみ」は利用できません。

設置場所	出せるもの
役場西側テント 24時間365日 利用可能 ※ルールを守って出しましょう。	◇新聞 ◇雑誌 ◇ダンボール ◇紙パック ◇古着 ◇食品用トレイ ◇天ぷら油 ◇蛍光管 ◇乾電池 ◇充電式電池 ◇インクカートリッジ ◇ペットボトルキャップ ◇硬質プラスチック
基山公栄社(※日曜祭日を除く) 事務所へ声をかけてください。	◇新聞 ◇雑誌 ◇ダンボール ◇古着 ◇ペットボトルキャップ

月	日	月	火	水	木	金	土
4月				1 ダンボール 古着・新聞 雑誌類	2 可燃	3 空ビン	4
5月	3	4	5	6 ダンボール 古着・新聞 雑誌類	7 可燃	8 空ビン	9
6月	7	8	9	10 ペットボトル	11 可燃	12 空ビン	13
7月	14	15 ダンボール 古着・新聞 雑誌類	16 可燃	17 空ビン	18	19 ペットボトル	20 可燃
8月	21	22 空カン	23 可燃	24 空ビン	25	26 ペットボトル	27 可燃
9月	28	29 空カン	30 可燃	31			
10月				1 ダンボール 古着・新聞 雑誌類	2 可燃	3 空ビン	4
11月	5	6	7 ペットボトル	8 可燃	9 空ビン	10	11
12月	12	13 空カン	14 可燃	15 空ビン	16	17 ペットボトル	18 可燃
1月	19	20 空カン	21 可燃	22 空ビン	23	24 ペットボトル	25 可燃
2月	26	27 空カン	28 可燃	29 空ビン	30	31	
3月				1 ダンボール 古着・新聞 雑誌類	2 可燃	3 空ビン	4
4月	5	6	7 ペットボトル	8 可燃	9 空ビン	10	11
5月	12	13 空カン	14 可燃	15 空ビン	16	17 ペットボトル	18 可燃
6月	19	20 空カン	21 可燃	22 空ビン	23	24 ペットボトル	25 可燃
7月	26	27 空カン	28 可燃	29 空ビン	30	31	
8月				1 ダンボール 古着・新聞 雑誌類	2 可燃	3 空ビン	4
9月	5	6	7 ペットボトル	8 可燃	9 空ビン	10	11
10月	12	13 空カン	14 可燃	15 空ビン	16	17 ペットボトル	18 可燃
11月	19	20 空カン	21 可燃	22 空ビン	23	24 ペットボトル	25 可燃
12月	26	27 空カン	28 可燃	29 空ビン	30	31	

この色の日は収集いたしません。

収集の休み	5月連休	お盆	勤労感謝の日	年末年始
	5月3日～5月5日	8月13日～8月15日	11月23日	12月31日～1月3日

※詳しくは「ごみ大辞典」をご覧ください。

クリーンヒル宝満へ直接ごみを搬入(有料)することができます。

生ごみ処理機器購入費を補助

基山町では、生ごみ処理機器の購入者に対し、補助を行っています。補助金の額は、1基当たり購入代金の1/2以内とし、上限は2万円です。ごみ減量化と生ごみの堆肥化にご協力ください。

ごみ収集のお問合せ先
基山町役場 まちづくり課
☎92-7941

収集業者(有)基山公栄社
☎92-2635

ごみ収集地区割図